

廿日市市制施行35周年記念

MALTA

Hit&Run

スペシャルライブ

MALTA率いる
スペシャルバンドによる、
エネルギッシュで
優しくて奥深いサウンドを
お楽しみください。

special live

2023年6月10日(土) 15:00開演
(14:30開場)

※ 文化ホールウッドワンさくらびあ大ホール

全席指定 一般 4,000円
高校生以下 2,000円 ※ポイント5%付与

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット発売日 会員3月11日(土)、一般3月17日(金)

プレイガイド ウッドワンさくらびあ事務室、さくらびあオンラインチケット
ローソンチケット(63735)、チケットぴあ(237-246)

お問合せ

ウッドワンさくらびあ ☎0829-20-0111

〒738-8509 広島県廿日市市下平良一丁目11-1 [休館日]月曜日 ※祝日の場合は翌平日

[アクセス] ●広電宮島線「廿日市市役所前(平良)」駅より徒歩約7分 ●JR山陽本線「宮内串戸」駅より徒歩約15分 ※駐車場には限りがございます。ご来場は公共交通機関をご利用ください。



ゲスト
関山幸弘
(元N響首席トランペット奏者)

曲目

High Pressure
Sweet Magic
FLY Away Setting Sun

ほか

[主催] (公財) 廿日市市芸術文化振興事業団
[企画・制作] リバース有限公司

MALTA

サキソフオンプレイヤー

1949年鳥取県倉吉市出身。1973年東京藝術大学音楽学部器楽科卒業後、バークリー音楽大学に留学。同校で教鞭を執る。1979年名門ライオネル・ハンブトン楽団に迎えられ、同バンドのリードアルト奏者・コンサートマスターに就任。帰国後デビューアルバム「MALTA」を発表。1986年に発表した「SPARKLING」が第1回日本ゴールドディスク大賞受賞。1987年アルバム「HIGH PRESSURE」発表、全米でも発売。以降、NY、ロンドン、LAでもリーダーアルバムのレコーディングを行うなど、ヒット曲多数。2011年 MALTA ジャズ・ビッグバンドを結成。また、MALTA イレブンオーケストラ、MALTA 七人のサムライジャズとしても活動し、数多くのアルバムを発表。毎年開催される「倉吉天女音楽祭」では音楽監督をつとめ、2011年度より倉吉市観光大使。2013年から5年間、東京藝術大学「ジャズイン藝大」をプロデュース。

全国のアマチュア吹奏楽団のクリニックや共演、高等学校芸術鑑賞会での公演など文化教育面にも力を注いでいる。またクラシック、ジャズ界の新進気鋭アーティストのプロデュースを手掛けるなど、後輩の育成、音楽発展に向けた幅広い活動を行っている。2007年より大阪芸術大学教授



鈴木直人 Naoto Suzuki

Gt

1976年生まれ。4歳からクラシックピアノ、6歳からヴァイオリン、12歳からドラム13歳よりギターを始める。2004年 Gibson Jazz Guitar Contest優勝。2010年 Jazz Session on You Tube 2009-10にて最優秀ギタリスト賞受賞。2014年 Diners Club Social Jazz Session 2013-14にて優秀者に選ばれブルーノート東京でリートリナー氏と共演。同年 Lee Ritenour's Six String Theory World Competiton のJazz/Fusion Guitarist部門にて世界第4位獲得。関東のジャズライブハウスでの演奏を中心に様々なアーティストのセッションやサポート、レコーディングに参加。海外のジャズフェスティバルに多数出演し、世界各国で演奏活動を行う。

加納新吾 Shingo Kanou

Pf & Key

6歳よりクラシックピアノを始める。MALTAとの出会いもあり、大阪芸術大学在学中より演奏活動を開始。2009年3月ニューヨークにてジュリアード音楽院ジャズワークショップに参加。2012年5月 デビューアルバム SHINGO KANO「PRECIOUS」を JAZZ LAB. RECORDSから全国発売。2013 第五回神戸ネクストジャズコンペティションにてグランプリを受賞。2014 ニューオーリンズのフレンチクォータージャズフェスティバルに出演。2016年 より約3年間ニューヨークへ渡米し、現地の様々なミュージシャンとセッションを重ね、2018年末帰国。現在、自己バンド、MALTAバンドのサポートを行っている。

樋沢達彦 Tatsuhiko Hizawa

Bs

1957年生まれ。東京出身。1976年松本英彦、1988年桑田佳祐、2001年上田正樹など様々なアーティストのサポート。MALTA Hit&Runには1987年から参加しており、樋沢達彦が独自に奏でるグルーブ(groove)感と素晴らしいリズム感に期待の声寄せられている。

ジーン重村 Gene Shigemura

Dr

1973年生まれ。大阪府枚方市出身。13歳よりドラムを始める。2021年、初リーダーアルバム「GENUINE」をリリース。幅広い音楽性でジャズ、ラテン、ファンク、ポップスなどジャンルを問わず、安定したリズムと繊細かつ大胆なドラミングには定評があり、多くのミュージシャンからの信望を集めている。

ゲスト 関山幸弘 Yukihiko Sekiyama [元N響首席トランペット奏者]

1955年青森県弘前市生まれ。武蔵野音楽大学卒業。東京文化会館推薦音楽会に出演。1979年パリで行われたモーリス・アンドレ国際音楽コンクール、アンサンブル部門3位。1980年第49回日本音楽コンクール第1位。1982年10月より文化庁在外研修員として米国イリノイ州のノースウェスタン大学に留学。1983年帰国と同時にNHK交響楽団に入団。トランペットを中山富士雄氏、トーマス・スティーブンス氏、V.チコヴィッツ氏に師事。2015年までNHK交響楽団首席トランペット奏者を務め、現在は尚美音楽大学講師。ソロやアンサンブルでの演奏、後進の指導にも幅広く活動。2003年大河ドラマ『武蔵』オープニングテーマでソロを担当し好評を博した。2015年8月28日のテレビ朝日「報道ステーション」で生演奏を披露し、日本全国より絶賛の声を浴びた。

